令和5年度 特別国民体育大会ボート競技 北海道ブロック予選会兼北海道体育大会実施要項

- 1 趣 旨 広く道民にスポーツを普及するとともに、スポーツ精神を高揚し、併せて道民の健康増進と体力向上を図るために令和5年度特別国民体育大会ボート競技の北海道ブロック予選会兼北海道体育大会を開催します。
- 2 主 催 (公財) 日本スポーツ協会・(公財) 北海道スポーツ協会
- 3 主 管 北海道ボート協会
- 4 後 援 スポーツ庁・北海道
- 5 期 間 2023年 7月7日(金)~7月9日(日)

7月6日(木) 9:00~16:00配艇練習

7月7日(金) 9:00~15:00配艇練習

7月7日(金) 17:00 代表者会議(北海道漕艇研修センター2階会議室及びZoom)

7月8日(土) 8:00 第1日目競漕開始(開始時間は変動する事があります)

7月9日(日) 8:00 第2日目競漕開始(") 競漕終了後閉会式

- 6 場 所 茨戸川ボートコース 1000mコース(C級公認)
- 7 種 目 少年男子舵手付クォドルプル(4×+)・少年男子ダブルスカル(2×)・少年男子シングルスカル(1×) 少年女子舵手付クォドルプル・少年女子ダブルスカル・少年女子シングルスカル 成年男子舵手付フォア(4+)・成年男子ダブルスカル・成年男子シングルスカル 成年女子舵手付クォドルプル・成年女子ダブルスカル・成年女子シングルスカル
- 8 表 彰 入賞クルー(1位~3位)には賞状を授与します。
- 9 参加資格 国体大会実施要項(総則)及びボート競技実施要項によるほか、本実施要項の定めによります特に、次の事項に留意してください。
 - (1)日本ボート協会加盟団体、2023年度選手登録手続きを完了した者
 - (2)少年の種目に参加する者は、2005年4月2日以降に生まれた者
 - (3)成年の種目に参加する者は、2005年4月1日以前に生まれた者
 - (4)同一種目における所属団体からの出場は2クル一以内とする。(単独クルー、混成クルー含む)
 - (5)北海道選抜クルーについては(4)のクルー数制限に含まれないものとする。
 - (6)舵手の性別は問わない。
- 10 参加申し込み
 - (1) 別添の申込書ファイルに必要事項を記入し、メールにより期日までに提出してください。
 - (2)参加料については下記口座にから団体名を明記して振込願います。(振込手数料は振込者負担となります)

ア 振込先口座 北洋銀行 光星支店(支店コード 036) 口座番号 0750017 北海道ボート協会

イ 申込·払込期限 成年 2023年6月22日(木)、少年 6月27日(火) 必着

ウ 申込先 堀 伸介 アドレス sin.holy11@gmail.com 連絡先 090-5435-6171

少年は坂元先生あてにも申込書を提出願います。 アドレス h-sakamoto@hokkaido-c.ed.jp

(3)参加料については次の金額の合計額とする。(借艇を希望する場合艇使用料)

	$4+\cdot 4\times +$	12,000円
1クルーにつき	2×	5,000円
	1 ×	3,000円
1名につき		1,000円
1名につき		1,500円
1シートにつき (但)、舵手分も含む)		2,000円
	1名につき 1名につき	1クルーにつき 2× 1× 1名につき 1名につき

(計算例)男子4+(監督1名、選手が補欠含み6名・自艇でない)の場合

出漕料 12,000円

保険料 1,000円×7名= 7,000円(監督・補欠を含みます。) 国体参加料 1,500円×7名=10,500円(監督・補欠を含みます。) 艇使用料 2,000円×<u>5名=10,000円</u>(監督・補欠を含みません。)

合計39,500円

(4)コーチについては保険料・国体参加料合わせて 2.500 円を徴収します。

- (5)監督が他のクルーとの兼任の場合は、保険料・国体参加料の支払いはいずれか一つのクルーにおいておこないます。
- 11 組み合せ 2023 年 7 月 2 日頃ホームページで公開予定です。
- 12 競漕方法 日本ボート協会競漕規則最新版によります。
- 13 その他
 - (1) 出漕料・参加料・保険料・艇使用料の振り込みのないものは受理せず、原則として一旦納入したものは返金しません。
 - (2) 2023 年度選手登録がされていない選手がいる場合、そのクルーは参加資格がありません。
 - (3) 参加クルーはユニフォームを統一し、クルー名をユニフォームに表示してください。
 - (4) 申込書記入の注意

参加資格適用欄について

- ア「勤務先・学校名等」生徒及び学生は在学校名及び学年を、その他の者は勤務先等を記入してください。
- イ「所属」参加者がどの所属を適用したか、次の4つから該当するものをすべて選択し、その記号を○で囲んで下さい。
 - A 居住地を示す現住所 B 勤務先 C 学校所在地(少年に限ります。)
 - D 卒業高校又は中学校所在地(成年に限りふるさと選手制度を利用した場合。)
 - なお、Dに該当する者はDを○で囲み、さらに()内に高等学校名等を記入してください。
- エ 「所属の所在地」 市町村まを記入すること。
- (5) エントリーは1人1種別(少男・少女・成男・成女)1種目(4+・4×+・2×・1×)とします。(監督を除きます。)
- (6) 選手と監督の兼任はできません。
- (7) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボートコーチ1、公認ボートコーチ2、公認ボートコーチ3、公認ボートコーチ4のいずれかの資格を有していることが必要です。
- (8) 参加選手は、自ら健康診断を受け健康であることが証明された者であることが必要です。 申込書記載者はこれを確認のうえ、申し込んでください。
- (9) 2xで漕手1名、4+および4×+クルーは舵手および漕手として最大3名の補欠をエントリーすることができます。ただし、 本予選会のみの特例です。(本大会では4X+、4+のみ補欠1名が認められています)
- (10) 本予選会において代表権を得た団体は国民体育大会本大会には本予選会のメンバーに代えて、予選会に参加した他の者(補欠を含む)を参加させることができます。
- (11) 監督を配置しなければなりません。(他のクルーとの兼任を認めます。)但し国民体育大会本大会における監督数が、12種目6名であることから、国民体育大会本大会の監督については、最終的に北海道ボート協会において決定することとします。
- (12) コーチを配置することができます。コーチについて資格要件は特にありません。
- (13) <u>成年種目においては自艇の参加を認めます。重量制限を遵守してください。(借艇含めて艇計量を行います。)</u> (1x14 kg以上、2x 27 kg以上、4x+ 53 kg以上、4+ 51 kg以上)。
- (14) 成年種目で借艇を希望する場合は申込書に記入願います。借艇については7月6日(木)から貸与することができます。
- (15) 安全監視委員会の設置
 - ①主催者は会場周辺の天候に精通する者を含め、安全担当の北海道ボート協会役員から数名の安全監視委員および委員長を委嘱し、安全監視委員会を構成します。
 - ②安全監視委員会は選手の安全を確保するために天候の変化やコースの状況などを判断し、危険な場合には競技の「一時中断」または「中止」を運営責任者に勧告します。
 - この大会では以下を目安とします。
 - (ア)陸上観測で風速5m/秒を超えた時点から、30分ごとの定時観測を常時観測に切り替えると同時に、これを全参加者にアナウンスし注意を促します。
 - (イ)風速7m/秒を超えた時点で「一時中断」の判断を下し、出艇を見合わせ、審判長を通じて発艇員に「スタート待て」を 伝えます。
 - (ウ)レース待機および練習などで水上にあるクルーには、最寄りの競技役員から「安全水域で一時待機」を指示します。
 - (エ)その後 15 分間のうちに風速が衰えなければ、水上クルーの安全な引き返しを誘導します。
 - (ォ)中断の間に運営責任者に対し「中止があり得るので日程・レース変更、代表選考の代替方法などを検討してください」 と勧告します。
 - (カ)風速 10m/秒を超えた時点では「中止」を勧告します。
 - (キ)運営責任者より「再開」の希望が出されたときは、常時観測の動向および気象予報、水路監視者の意見を総合的に 検討し判断を下します。

- ③安全監視委員会は上記②項の風速以下であっても、風向・波高・降雨・雷・低高温・濃霧・日没・漁船等の通航などのコース状況およびクルーの衝突や転覆、急病・怪我に目を配り、場合によっては「一時中断」「中止」勧告を行います。
- ④安全監視委員会は②③項以外の、大会運営について安全上に問題ありと判断した場合は、運営責任者に注意・進言します。
- (17) e-mail アドレスをお持ちの方は参加申込書に記入して下さい。(事務の簡素化にご協力下さい。)
- (18) その他:大会に関する連絡及び案内は 北海道ボート協会ホームページhttp://hokkaido-rowing.or.jpに掲載しますので必ずご覧願います。(郵送はしません)

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業

